



御嵩建築

雨楽な家  
URAC MODERN



## 木の郷ぎふの家 御嵩建築 の住まい創り新聞

Vol.36

今回のテーマ

現場レポート・月のおはなし



雨楽な家 笑家族SK-28  
リビング

### 現場レポート

#### ◎可児市 I 様邸 新築工事

徐々に工事が進んでいます。職人さん、暑い中ありがとうございます。

#### ◎A様邸 増築工事

建て前です。安全に行きましょう！

筋交い、構造金物が付けられました。これから造作に入ります。

瓦が順調に葺けています。大工さんも頑張っています。

#### ◎D様邸 新築工事

擁壁の工事に入ります。岩盤ができました。堅い地盤ですね！

起工式。しあわせ創り始動！

水道工事。下水配管をしています。

地盤調査。とても固そうな地盤です。

丁張り。基礎工事。配筋検査、合格しました。

#### ◎K様邸 SUUMO取材

SUUMO 岐阜の注文住宅の取材です。

#### ◎I 様邸 新築工事 完成・お引き渡し

完成・お引き渡ししました。末永く、宜しくお願いします。

【当社ホームページより抜粋。詳しくは **ぎふの家** 検索！】



### Topics

クリナップ リフォームフェア2013IN 東濃が下記の通り開催されます。

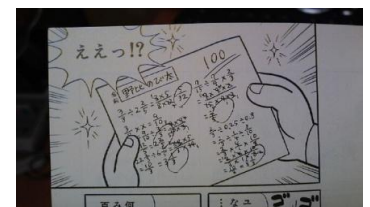
日時 9月14日(土)・15日(日) 10:00~17:00

場所 セラトピア土岐 土岐市土岐津町高山4番地 TEL0572-54-2120

皆様のお越しをお待ちしております。

#### 子どもが健やかに賢く育つ家づくり事業

お子様の100点をとったテストの答案用紙を持参で、  
お子様の秘密基地(ロフト)／1坪をプレゼントします。



## 月のおはなし

**中秋の名月**「月々に月見る月は多けれど 月見る月はこの月の月」

今年の中秋の名月・十五夜(旧暦8月15日)は、9月19日(木)です。

十五夜とは旧暦で毎月15日の夜及びその夜の月のことをいうので、十五夜は年に12回か13回ありますが、歳時記などで十五夜というときはとくに旧暦8月15日の十五夜のことをいいます。

また、旧暦では7月・8月・9月を秋として、真ん中の8月を「仲秋」といい、さらに真ん中となる8月15日を「中秋」ということから、旧暦8月15日の十五夜を「中秋の名月」といいます。なお、「仲秋の名月」と書く人もいますが「仲秋」では旧暦8月の1ヶ月間を指すので、**旧暦8月15日の十五夜のことをいうなら「中秋の名月」が正解**です。

ちなみに、十五夜というと満月だと思っている人が多いようですが、十五夜は必ずしも天文学的な満月(望)とは限りません。

旧暦は新月(朔)の日を1日(朔日)としていますが、月の軌道などの関係で新月(朔)から満月(望)までの日数は一定ではないため、**天文学的な満月(望)の日は旧暦14日～17日頃のあいだで毎月(毎年)異なります**。

### 月見の飾りと供え物

貴族のあいだで十五夜と十三夜に月を観賞する宴がはじまったのは平安時代前半、9世紀後半～10世紀初め頃とされます。しかし、十五夜の時季は収穫の時季にもあたるため、満月に豊作祈願や収穫感謝する祭事も行なわれていたともいわれます。

現代に伝わる月見は、月を観賞する風習と豊作祈願や収穫感謝の祭事が合わさって広まったものと考えられます。月見といえばススキ(薄・芒)やハギ(萩)を飾って月見団子を供える風景が思い浮かぶと思いますが、この風景が月見に豊作祈願や収穫感謝の意味があることを表わしています。

ススキ(薄・芒)は稲穂にみたてたもので、地域によっては稲穂そのものを飾るところもあるようです。ハギ(萩)は神様がお供え物をいただくための箸という意味があります。また、ススキ(薄・芒)とハギ(萩)には魔除けの意味もあるともいわれます。

他には、十五夜なら里芋などの芋類、十三夜なら栗や枝豆など、その時季の収穫物を供えます。

月見団子は月にみたてたものといわれますが、里芋を模したものともいわれます。

この他、蔓はどこまでものびる様子から繁栄を表わして縁起が良いとして蔓ものの葡萄や豆類を飾ったり、ススキ(薄・芒)とハギ(萩)だけでなくキキョウ(桔梗)、クズ(葛)、フジバカマ(藤袴)、オミナエシ(女郎花)、ナデシコ(撫子)の「秋の七草」を飾ることもあるようです。

### 十五夜・十三夜の別名

十五夜は、旧暦8月15日のことを「中秋」ということから「中秋の名月」といい、また、里芋などの芋類を供えることから「芋名月」といいます。

十三夜は、十五夜の後なので「後の名月」といい、栗や枝豆を供えることから「栗名月」や「豆名月」といいます。

### スーパームーン(Supermoon)



ワシントンD.C.で撮影された  
スーパームーン

6月23日、月が地球に最も近づいたタイミングで満月となる「スーパームーン」が、世界各地で観測されました。

月は真円ではなく、楕円軌道で地球の周りを回っているため、地球に最も近づく位置(近地点)と最も遠ざかる位置(遠地点)が存在する。近地点で満月(または新月)を迎えた時が「スーパームーン」である。アメリカ航空宇宙局(NASA)によると、今年の「スーパームーン」は通常の満月よりも13.5%大きく、30%明るかったといえます。

「スーパームーン」の語源が何語であるかは定かではなく、正式な天文用語でもない。近年では占星術用語として使われており、願い事が叶う、自然災害が訪れる、社会的な暴動が起こるなどの風説もある。また、「スーパームーン」と同様に、ひと月に2回満月を迎える場合、2回目の満月は「ブルームーン(Blue moon)」と呼ばれています。

尚、次の「スーパームーン」は2014年8月11日に見られます。「ブルームーン」が訪れるのは2015年7月31日。

### バースデームーン(Birthday moon)

自分が生まれた日、空にはどんな月が浮かんでいたでしょうか? 色々なサイトがあります。興味のある方は調べてみても楽しいですよ。

